

●世界の主な地震

平成 21 年（2009 年）7 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

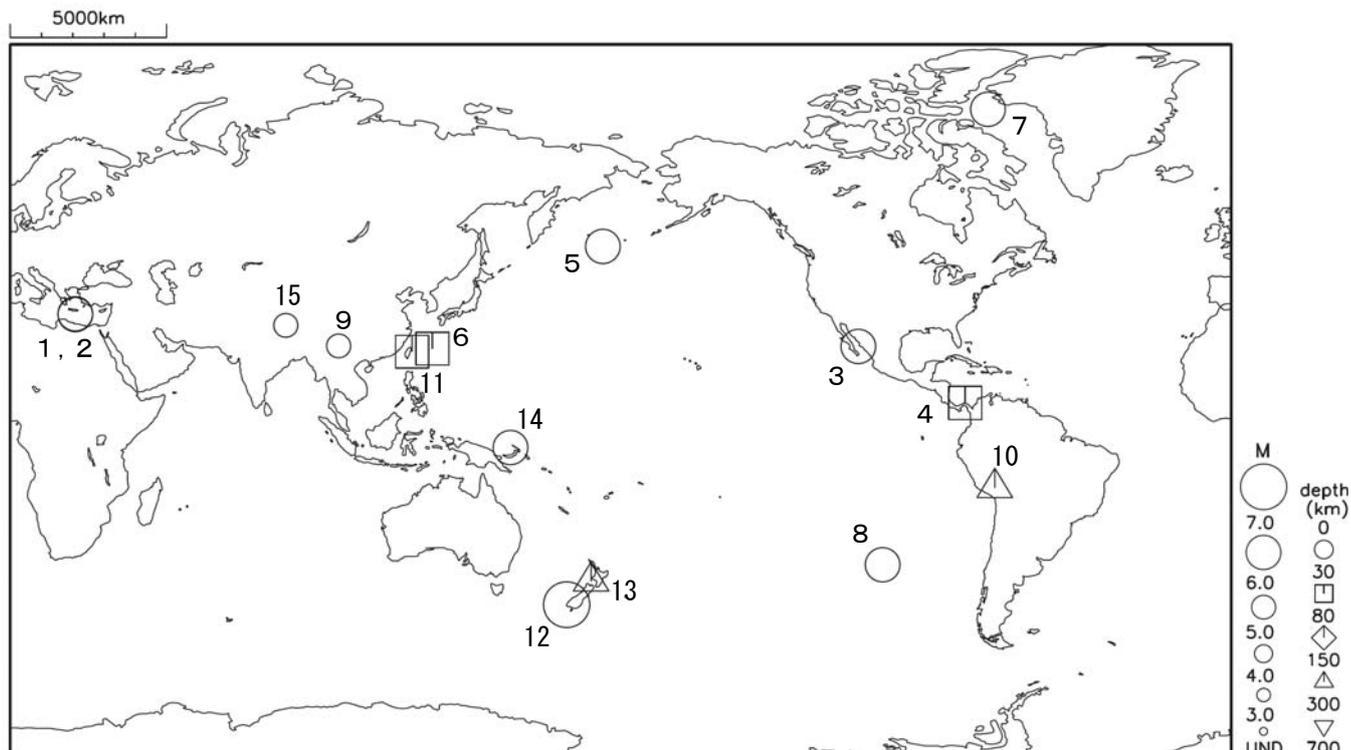


図 1 平成 21 年（2009 年）7 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布
 <震源要素は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による>

* : 数字は、表 1 の番号に対応する。

** : マグニチュードは表 1 の mb（実体波マグニチュード）、Ms（表面波マグニチュード）、Mw（モーメントマグニチュード）のいずれか大きい値を用いて表示している。

*** : 日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュードは気象庁による。

表 1 平成 21 年（2009 年）7 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	震源時 月 日 時 分	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考（被害状況など）
1	07月01日18時30分	N34° 11.3'	E 25° 28.6'	19	6.1	6.3	6.4	ギリシア、クレタ	
2	07月01日18時42分	N33° 59.1'	E 25° 27.4'	21	4.7	6.3		地中海東部	
3	07月03日20時00分	N25° 28.5'	W109° 38.0'	10			6.0	メキシコ、カリフォルニア湾	
4	07月04日15時49分	N 9° 35.4'	W 78° 57.9'	38	6.0	5.5	6.0	パナマ	負傷者32人以上、建物被害10棟以上
5	07月06日23時53分	N50° 26.1'	E176° 59.5'	22	6.0	5.8	6.1	アリューシャン列島ラット諸島	
6	07月07日07時35分	N24° 58.6'	E128° 02.3'	72	6.1	(5.9)	5.7	沖縄本島近海	
7	07月08日04時11分	N75° 21.0'	W 72° 26.5'	10	5.9	5.7	6.1	バフィン湾	
8	07月09日04時23分	S36° 00.2'	W102° 41.2'	10	5.4	5.5	6.0	イースター島南東方	
9	07月09日20時19分	N25° 38.1'	E101° 04.8'	10	5.5		5.7	中国、ユンナン（雲南）省	死者1人、負傷者336人
10	07月12日15時12分	S15° 01.3'	W 70° 27.0'	199	5.7		6.1	ペルー南部	
11	07月14日03時05分	N24° 01.3'	E122° 13.0'	34	6.1	(6.5)	(6.3)	台湾付近	
12	07月15日18時22分	S45° 45.7'	E166° 33.7'	12			(7.7)	ニュージーランド、南島西方沖	ニュージーランド南島で軽微な被害。 ニュージーランド、オーストラリアで津波を観測。
13	07月15日18時38分	S40° 10.6'	E173° 36.1'	163	6.3			ニュージーランド、クック海峡	
14	07月16日05時10分	S 3° 21.4'	E150° 26.6'	10			6.1	バブアニューギニア、ニューアイルランド	
15	07月24日12時11分	N31° 09.4'	E 85° 54.1'	13	5.7	5.4	5.8	チベット自治区（中国）	住家被害6棟以上など

- ・震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による（平成 21 年 8 月 3 日現在）、ただし、日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュード（Ms の欄に括弧を付して記載）は気象庁に、被害状況は総務省消防庁による。また、Mw の欄が括弧つきで記されている地震のモーメントマグニチュードは気象庁による。
- ・震源時は日本時間 [日本時間＝協定世界時＋9時間] である。

7月15日 ニュージーランド、南島西方沖の地震

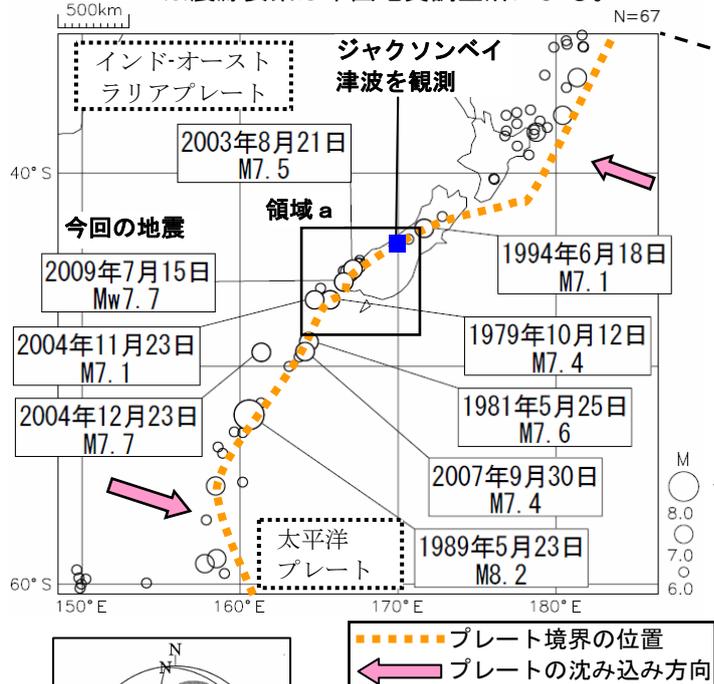
2009年7月15日18時22分頃（日本時間）、ニュージーランド南島西方沖でMw7.7（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）の地震が発生した。この地震の発震機構（気象庁によるCMT解）は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型であった。

同日18時52分、気象庁は「遠地地震に関する情報」を発表した。また、同日18時42分、太平洋津波警報センター（PTWC）は津波情報を発表した。同日21時頃、ニュージーランドのジャクソンベイで約40cm、23時頃、タスマニア島のスプリングベイで約15cmの津波を観測した。なお、ニュージーランド南島では、家屋の外壁の損傷や、小規模な地すべりなどが生じている（米国地質調査所による）。

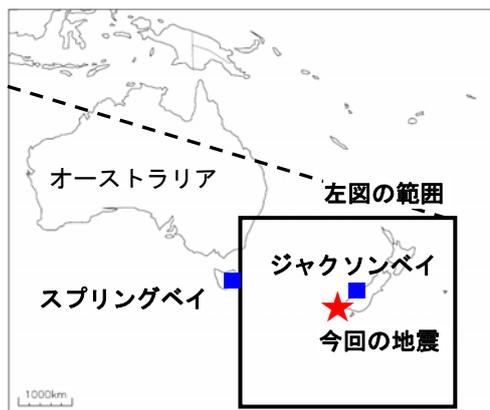
今回の地震は、太平洋プレートとインド-オーストラリアプレートのプレート境界で発生した。今回の地震の震源周辺（領域a）では、2003年8月21日にM7.5の地震が発生しており、この地震では山崩れが生じている。

震央分布図（1970年以降、深さ100km以浅、M≥6.0）

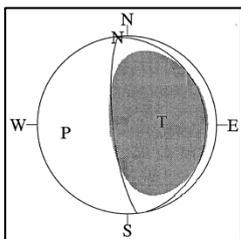
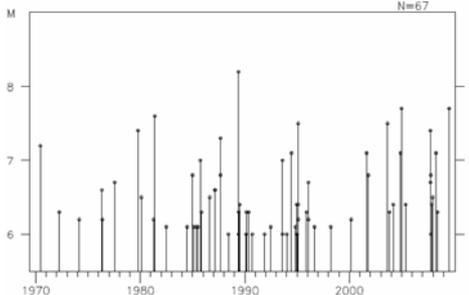
※震源要素は米国地質調査所による。



今回の地震の震央位置



左図の地震活動経過図

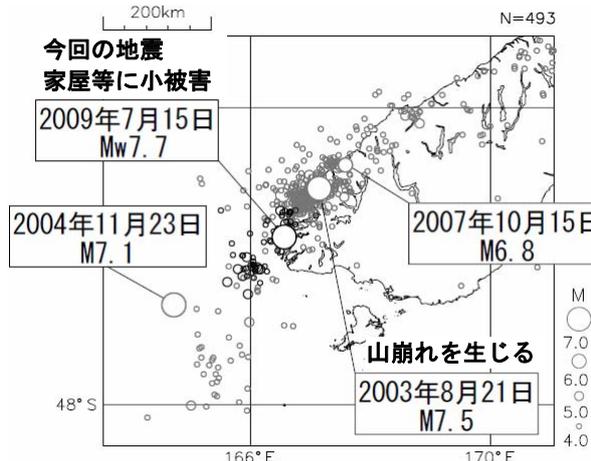


今回の地震の発震機構
（気象庁によるCMT解）

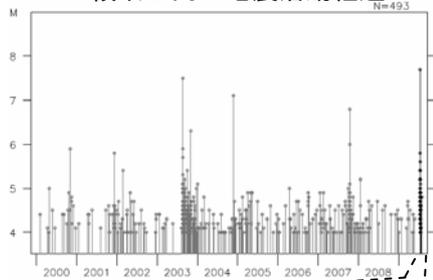
領域a内の震央分布図（2000年以降、深さ100km以浅、M≥4.0、

2009年7月1日以降を濃く表示）

※震源要素、被害等は米国地質調査所による。



領域a内の地震活動経過



(2009年7月1日~30日)

